



Title	『大阪外国語大学日本語日本文化教育センター 授業研究』第4号 刊行にあたって
Author(s)	
Citation	大阪外国語大学日本語日本文化教育センター授業研究. 2006, 4
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/12704
rights	本文データはCiNiiから複製したものである
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

『大阪外国語大学日本語日本文化教育センター 授業研究』

第4号 刊行にあたって

本センターは1954年に留学生別科として設立され、1991年に留学生日本語教育センターへと改組、そして、予備教育開始50周年と本学の国立大学法人化を契機として、2005年4月に教育と研究のいっそうの充実を目指し、日本語日本文化教育センターへと改称しました。

これまで研究留学生、学部留学生、教員研修留学生、日本語・日本文化研修留学生など様々な種別の多数の留学生を受け入れ、その間、留学生の多様なニーズに応えられるように教育カリキュラムの工夫・改善を重ねてきました。よりよいカリキュラムの開発には日頃の教育の中から生み出されてきた方法論や教材論を共有し、蓄積することが肝要であると考え、本センターは2003年3月に刊行した創刊号より専任教員・非常勤講師がともに自由に発表できる場を提供してきましたが、この度第4号を刊行する運びとなりました。

今年度は教育の質の向上を目指して、第1回日本語日本文化教育センター教育研修会を催し、その時の発表要旨も掲載しております。

何卒ご高覧を賜り、今後のセンターの教育のより一層の充実のために、御批判・御教示をいただければ幸甚に存じます。

2006年3月

『大阪外国語大学日本語日本文化教育センター 授業研究』
編集委員会